

■ 2003.12.26 バンコクへ ■

TG617 便は少し遅れて出発。機内食の昼食は、シーフードパスタ。赤ワイン 1 杯と白 3 杯。ブランドー 1 杯。千エンマイ到着の 1 時間前には、サンドイッチが出た。

タイ航空のサービスは、よろちい、よろちい。

ドンムアン空港から 29 番のバス (5B = 114 円) に乗ったが見知らぬ BTS の駅でおろされる。

そこからタクシー 91B でホテル。ホテル前の食堂で、ビール 60B。チャーハン 40B。蒸し鳥 80B。

※ 1B (パーツ) = 2.8 円 成田空港の免税店で買ったオールドパーを飲んで寝る。

■ 2003.12.27 コルカタへ ■

朝食は日本から持参のコーヒーと味噌汁とカップ麺。あやあ、しまった。ホテルは朝食付きだった。バイキングでジュースや紅茶、チャーハン、ハムなどを食す。12 時チェックアウト。

25 番のエアコンバス (8B) で、ワールドトレードセンターへ。伊勢丹 6 階紀伊国屋で時間潰し。

5 階のスーパーもけっこう面白かった。魚高いが肉、野菜安い。

空港へ 29 番のエアコンバス。エアポートホテル前で降りると駅あり。国際空港のすぐ前に出る。

空港でビール 2、タイ風ヌードル。チャーハン。130 + 90 + 90 + 70 = 380B。

TG313 便。インド人のマナーがすさまじく悪かった。席は立つわ、うるさいわ、飛行機が停まる前に荷物は取り出すわ…。インドのころから到着は 00:15。つまり、もう 28 日に入ってしまった。

迎いのタクシーでホテル。ウイスキー飲んでバタンキュー。

■ 2003.12.28 コルカタ散策 ■

ホテル周辺を散策。途中で、酒屋を発見。地ビール 3 本購入。1 本 40rs (104 円) 以下。

ちなみに、1rs (ルピー) = 2.6 円。ピーナッツとポテチで 20RS。

昼食にルームサービスを注文したつもりだったが、結局届かなかったのはなぜだろう？

夜はバーで、ビール 80rs & チキン 55rs。相変わらず辛すぎる味付けで、食べてる最中から鼻水がとまらなくなった。

■ 2003.12.29 ラジダーニ・エクスプレス ■

部屋でのんびり。ホテル近くのきれいなレストランで昼食。マトンカレー 90rs。エッグライス 55rs。

3 時ホテル発。カルカッタ駅へ。ミネラル 2 リットル 20rs 購入。

ガヤー行き「ラジダーニ・エクスプレス」は、食事付きで 650rs。

出てきた食事は、順に、①ミネラル&コーラ。②スナック&ティー ③スープ&スティック

④チキンカレー、豆カレー、ヨーグルト、ライス、生野菜、チャーパーティー。⑤アイスクリーム。

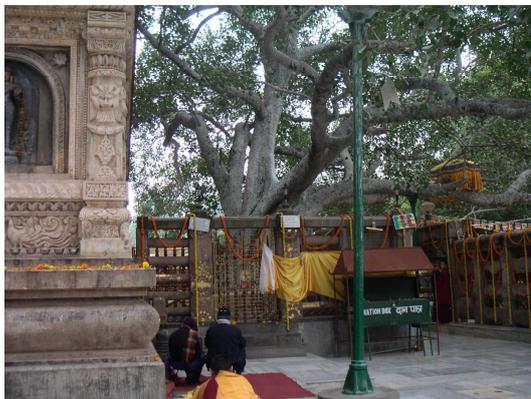
カルカッタから約 6 時間で 22:30 ガヤー着。駅前の安ホテル泊。200rs。

駅前だからか？ 音がうるさくて、うるさくて、寝られません。

■ 2003.12.30 仏陀悟りの地ガヤー ■



【マハーボディ寺院】



【仏陀が悟りを開いた菩提樹】

朝、8 時頃リキシャーをチャーター (250rs) して、ガヤーへ。マハーボディ寺院 (大菩提寺)。

ここは、仏陀が悟りを開いた地。菩提樹の木の下で、いさちゃんもしばし瞑想するのであった。

その後、印度山日本寺やスジャータの村を見学する。頼みもしないガイドにまわりつかれ、うんざり。ホテルに戻りチャイ 2 杯。10rs。

教えられたホームが違ってあせったが、14:25 発列車でバナーラスイー。列車チケットの手配は手数料 100rs で 143rs。

18:10 ムガルサライー着。乗合オートリキシャーでバナーラスイー駅 20rs
サイクルリキシャーでパラビーホテル 20rs。宿泊は 1155B。
ホテルレストランでタンドリーチキン 120rs & 野菜焼きそば 65rs。合計税込み 200rs。
ビールはおおっぴらに出せないため、なんとコーヒーセットに隠して出てきた。100rs。

■ 2003.12.30 バナーラシー ■

歩いてガートへ。ガンガー（ガンジス川）は中瀬が出ていた。火葬場にも行ったが、特別な感慨はなし。



【バナーラシー駅ホームの豚】

うるさい、しつこい物売りにうんざり。ガンガーに、二つ、お供えを流す。

サイクルリキシャー 10rs で駅。12:30 発の列車は、なんと、17:20 に出た。（涙）

列車はやたらに寒く、凍えそう。暖房がなく、窓もしっかりと閉まらないため、すきま風ビュービュー。

持っている衣類をすべて着て、帽子をかぶってマスクをつけ風呂敷を足に巻いても寒かった。

去年のエジプトに続き、いさちゃんの年越しは、今年も列車の中になってしまった。こんにちは 2004 年！！

ゴーラクプルに着いたのは、夜中の 2 時近く。
駅前の安宿 (190rs) をさがしあて、眠りにつく。

■ 2004.01.01 仏陀入滅の地クシナガラ ■

朝 8 時のバスに乗ろうと駅へ。旅行会社の客引きの話に乗り、タクシーをチャーター (160rs)。
仏陀入滅の地、クシナガラへ。涅槃堂を見る。



【涅槃堂】



【沙羅双樹の木】

その後、国境の町スノウリへ。インド出国とネパール入国の手続き。
ルンビニまで運んでくれるはずの旅行会社に行きネパールの観光を手配。370 ドル。
ルンビニのホテルはブッダ・マヤー・ガーデンズ。
チキンカレーとエッグライス。ビールを 2 本。チップも入れて 760nrs (1216 円)。
ネパール・ルピー (nrs と表記) は、1nrs = 1.6 円。酔っ払って寝る。

■ 2004.01.02 仏陀誕生の地ルンビニ ■

朝早く起きる。7 時前にはマヤー聖堂へ。この建物の中にある石板が仏陀誕生の場所だという。
仏陀の母マヤーが沐浴したプスカリニ池もなかなかの趣。
アショーカ王の石柱はたいしたことなかったな。



【マヤー聖堂】



【プスカリニ池】



【アショーカ王石柱】

ホテルで朝食。おかゆとカレー。8時出発のはずが迎えに来たのは9時すぎ。スノウリに戻る。スノウリからポカラに向かうバスを待つ。旅行会社の人に乘せられたバスは、ローカルバス。10時半に乗ったのに、ちゃんと動き出したのは11時半。おしっこを我慢してちびりそうになるも。何とか切り抜ける。

夕方6時半。ポカラまであと62キロ地点の町でバスは停止。なんと、今日はここまでで終わり。明日の早朝5時までここに止まれという。怒ったが、どうにもならず…。連絡しようにも電話もない。安宿に泊まらざるを得なくなってしまった。

ダルバート 45nrs (72 円) を食べ、ビールと地ウイスキー 65+80=145nrs (232 円) をかっくらって寝る。1時間に停電4回。思えば、昭和40年代始めくらいの日本もこんな感じだったな。もう開き直るしかない!!!!

■ 2004.01.03 ポカラにたどり着く ■

朝5:45出発。9時頃ポカラ着。タクシー80nrsでホテル。2泊の予定が1泊になってしまったので、部屋のグレードをアップしてもらえるように交渉。差額9ドルは夕食をつけてもらうことで同意。バスタブがあるのはありがたい。ゆっくり入浴して洗濯。近くを散歩。ネットカフェでメールチェック。25分55nrs。日本食レストランでかつ定。190nrs。うまかった。ジン80nrsとミネラル30nrs。あわせて税込み340nrs。雑貨屋で、スコッチやラーメン、つまみを購入。800nrsほど。昼寝して休む。夕食はネパール食。ダルバート250nrs。フィッシュカリー160nrs。ビール150nrs。ビール代金のみ支払う。たくさん食べられず、元が取れなくて残念。



【ホテルの部屋】



【部屋から眺めるポカラ湖】

■ 2004.01.04 カトマンドゥへ移動 ■

ツーリストバスでカトマンドゥへ。珍しくほぼ7時半に出発。途中2度ほど休憩したが、予定の3時ちょっと過ぎに到着。バンパーでホテルへ。風呂に洗濯。ホテルのすぐそばでインターネット。20分20nrs。安い。「桃太郎」でカツ丼160ビール2本135卵焼き60ごま和え50nrsサラダ70nrsナスの味噌いため90nrs。食いすぎで苦しい。店内には読売新聞や雑誌があり、NHKまで映った。

■ 2004.01.05 カトマンドゥ観光 ■

朝起きて、袋ラーメンを作ってみるが、やはり、あまりおいしくない。8時半。バイキングの朝食をとる。10時半。市内観光のバスに乗る。パシュパティナート：ネパール最大のヒンドゥー教寺院。猿の群れに驚く。猿の飛び込みをはじめて見た。

ボダナート : チベット仏教の巡礼地なのだが、案内されたのはヴィシュヌを祭る
ヒンドゥー寺院。

スワヤンブナート : 小高い丘の上に立つネパール最古の仏教寺院。
ここが一番よかったような気がする。

しかし、ここでまた思いがけないトラブル発生。バスにもどれない奴がいて待つこと1時間。
結局見つからないまま出発。他の乗客はみんな次の目的地パタンには行かないという。

疲れていたからちょうどよいと思い、ホテルに戻るよう要望。

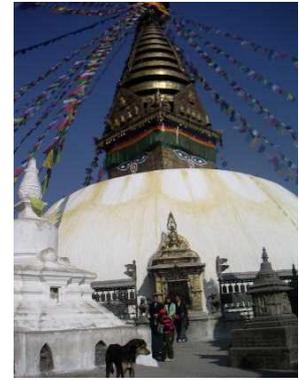
夕食は「味のシルクロード」で。ゆで豚定食、卵焼きに納豆。ビール1本にネパール地酒2杯。
合計 520nrs。酔っ払って寝る。



【パシュパティナート】



【ボダナート】



【スワヤンブナート】

■ 2004.01.06 ダルバール広場 ■

歩いてダルバール広場へ。目的地寸前で迷い、ホテルへ逆戻り。

「桃太郎」でチャーシューメンを食べたのち休憩。気を取り直して再びダルバール広場。

今度は無事到着。広場の入場料 200nrs。シヴァやパールバティ、ガネーシャのお寺を見学。

旧王宮は 250nrs。中には博物館もあった。

夕食は「ふる里」にて。かつ定食 190nrs(約 300 円) にビール 65nrs (約 100 円)。

ここが一番うまかった。



【カトマンドウのホテル】

■ 2004.01.07 トラブル発生 ■

ゆっくり朝食。ホテル出発の11時までのんびり。

チェックアウトのときトラブル発生。なんとホテルに60ドル支払えというのだ。

全部込みで370ドル払っているのにだ。どうやら旅行会社のせいらしい。

バウチャーをよくみると balance60 とある。残高60ドルと言う意味だ。

あほな。それなら最初から430ドル払えばいいではないか。それを俺の書類には書かず、ホテル提出書類にだけに書いてあるという巧妙な手口。当然、支払いを拒否。

ホテル側が旅行会社に直接交渉せよと電話をしてくれたが、相手は事前に説明したの一点張り。

こちらは、全部込みだと言ったではないか、俺のもらった書類には balance60 の記述はないと主張。怒鳴り合いになった。電話で断固拒否したのを聞いたホテル側は徴収を諦めた。

日本人を甘くみないでね！

タクシーで空港へ。時間どおりにバンコクへ。やれやれ…。ハードな旅だったなあ、印度・ネパールは…。

18:30 バンコク着。空港でホテルを予約するとバンコクセンターホテルは安くなるらしい。

でも、満室とのことで、「センター・ポイント」という少し高いホテルに泊まることに。

3泊に、タクシー付きで6000B(16800円)。

部屋に入ってびっくり。今まで泊まった中で一番ではないかと思うほどの豪華ホテルだ。冷蔵庫、湯沸かし、TV、ビデオ、ステレオ、食器棚等、なんでもそろっている。でも、夕食はコンビニの袋ラーメンや屋台の串焼き（1本10B）で、軽くすませます。

■ 2004.01.08 バンコクゆったり ■



【焼そばと蒸しエビ】

ゆっくり起きて、ホテルのバイキング朝食。
午後、ワールドトレードセンターの伊勢丹へ。
6階紀伊国屋で立ち読み長時間。
ホテル前のネットカフェでインターネット1時間（35B）。
夕食はシーフードレストラン。
蒸しエビ220B、焼そば80B、ビール120B。
ちょっと高かったが、エビの味は最高！

■ 2004.01.09 タイ式マッサージ初体験 ■

バイキング朝食後、衛星版読売新聞を読んだり、雑誌を読んだり。風呂に入ってビールを飲む優雅な生活。昼寝をして休む。

夕方、タイ式マッサージ店へ。古式マッサージを希望したが、店の人がしきりにオイルマッサージを勧めるので、そちらに変更。

マッサージをするのは女の人なのに、なんと、こちらは全裸で受けなければならない。ああ恥ずかしい…。(もちろん、バスタオルはかけてくれます)

でも、1時間350Bは安い。気持ちいい。肩こりもだいぶ楽になった。

道ばたの屋台で夕食。ごはん蒸し鶏、スープがついて25B（70円）は、ホント、安いほう。



【広くて豪華なお部屋】



【NHKワールドも見られます】

■ 2004.01.10 帰国の途につく ■

今日も、ゆっくり起きてバイキング朝食。食べ過ぎが続いているので、飲み物や果物中心にする。ホテルに置いてある雑誌や文庫本を読んで過ごす。

午後2時チェックアウト。ホテルに荷物を預け外出。バンコクの秋葉原と言われる巨大デパートは、ホテルの目の前にあった。値段はそんなに安くはなかった。

伊勢丹の日本食レストランで、豪華なお食事。400Bの松花堂弁当にビール。

インターネットを1時間。頼んでいた留守宅の郵便物確認メールがやっと入っていた。

7時半。空港までタクシー。137Bで到着。1500Bを再両替したら、4000円ちょっとしかなかった。

余った600Bでタイガーバームや食べ物を買って、全部使い切る。11時40分の便で出発。

機内食とお酒のサービスを楽しみにしていたが、出されたのはジュースとケーキ1個のみ。

お酒が飲めず、無然とする。

■ 2004.01.11 自宅に帰還 ■

朝、7時成田空港到着。スカイライナーで日暮里、東京へ。秋田新幹線で帰郷。

途中、釜飯弁当と日本酒を購入。やっぱり日本の味はいい。午後4時本荘市到着。

鶴舞小時代から続くいつものメンバーで、居酒屋。カラオケ。

ほんとうに、日本の食べ物はおいしいなあ。